

「歴史的な見方・考え方」を視点にした 中学校社会科教科書のコーパス分析

——歴史的分野における「見方・考え方を働かせた学習」の効果的な指導に向けて——

A Corpus Analysis of Junior High School Social Studies Textbooks from the
Perspective of “Discipline-based Epistemological Approaches of History”:
Toward Effective Teaching of “Inquiry Using Discipline-based Epistemological
Approaches” in the Historical Field

角田 将士・深谷 圭助・渡部 竜也・石原 千秋

KAKUDA Masashi・FUKAYA Keisuke・WATANABE Tatsuya・ISHIHARA Chiaki

I 研究背景・研究目的

これまで教科書コーパス¹⁾に関する研究は、主に言語学、情報工学の領域で進められてきており、教科教育においては英語教育で研究の蓄積が見られる。一方で、社会科教育については研究の蓄積が薄く、社会科教科書において、どのような語彙が扱われ、その語彙が具体的にどのような事象を示しているのか等については、管見の限り検討されてきていない。

本稿では、中学校社会科歴史的分野の教科書に関するコーパスデータを構築し活用することで、2017（平成 29）年告示の中学校学習指導要領が求める「主体的・対話的で深い学び」のキー概念²⁾である「歴史的な見方・考え方」に関わる語彙の出現傾向を分析・解釈することで、「歴史的な見方・考え方を働かせた学習」の実現に向けた授業づくりのために必要となる視点を明らかにしたい。

これまで中学校の社会科授業においては、例えば、「徳川家康」等の人物や「関ヶ原の戦い」等の出来事、「幕藩体制」等の概念といった、主に教科書において太字で記されている「体言系語彙」を指導上の重要用語として捉える傾向が強かった。しかし、例えば、地理的分野の事例ではあるが、「新潟県は米作りが盛んである」ことを理解しようとするれば、「盛ん」という「非体言系語彙」に注目する必要がある。この文章の文脈において「盛ん」という言葉は、「（米作りが新潟県内で）広く行われているさま」を意味しており、それを

真に理解させようとするれば、授業において、他の都道府県と比して新潟県内で米作りが広く行われていることを示すデータが必要となる。このように、社会科教科書において、「盛ん」等の非体言系語彙がどのような形で用いられているのかということは、授業づくりの上で重要な視点となり得ると思われるが、これまでこうした視点に基づいた検討は十分になされてこなかった³⁾。

上記のような問題意識に基づいて、筆者たちは、社会科教科書のコーパスデータを構築し、特定の語彙の出現頻度や使用文脈を明らかにすることを通して、授業づくりに資する新たな知見を得ることをめざしている。そこでまずは、中学校の歴史的分野の教科書を対象に、「歴史的な見方・考え方」に関わる非体言系語彙（動詞・形容詞・形容動詞、副詞等）についてのコーパス分析を行うこととした。

学習指導要領では育成をめざす学力の一つとして、「思考力・判断力・表現力」が重視されており、論理的思考を促す重要語として、「なぜ（副詞）」という語彙が注目されている⁴⁾。詳しくはⅡで詳述するが、中学校社会科の歴史的分野においても、「なぜ」という語彙は、「歴史的な見方・考え方」の内、「背景、原因、結果、影響など事象相互のつながりに関わる視点」に関する語彙として重要であるものの、社会科においては、教科書の非体言系語彙を指導上の重要語として捉える意識が乏しかったため、「なぜ」という語彙が教科書においてどれだけの頻度でどのような文脈で用いられ

ているかを詳細に分析した研究は、管見の限り存在しなかった。そこで筆者たちは、後述する手続きを経て、2023（令和 5）年度に使用されている中学校社会科教科書のコーパスデータを構築し、歴史的分野を対象に、「なぜ」という語彙の出現頻度と出現文脈を分析することで、それぞれの教科書の特徴を明らかにした⁵⁾。この研究を通じて、出版社によって、歴史的分野の教科書における「なぜ」という語彙の出現頻度には大きな差があり、出現文脈も異なっていることが明らかになった。そして、「なぜ」という語彙の出現頻度が少ない教科書が論理的思考を重んじていないとは一概には言い切れないが、読者に「問う（＝思考を促す）」ための言葉の（教科書における）多寡は、学習者である生徒のみならず、授業者である教師に対しても大きな影響を及ぼす可能性があることを指摘した。

こうした研究を通じて、学習指導要領が求める「歴史的な見方・考え方」を働かせた学習を実現する上で、教科書のコーパス分析が有益であることを確かめることができた。そして、続く本稿では、「なぜ」以外の「歴史的な見方・考え方」に関わる語彙についてのコーパス分析に取り組んでみたい。

なお、教科書のコーパスデータの構築を行うにあたっては、2022（令和 4）年度から使用に供されている、2020（令和 2）年に教科書検定に合格した教科書を対象に、各出版社との間で著作権処理の手続きを行った。出版社によって全文テキストデータが教師用指導書に CD-ROM として付録される場合と、専用ページからダウンロードする場合とがあり、それらのデータの使用許諾を得て、株式会社デジタルアシストの協力を得て、コーパスデータを構築することとした。現在、中学校社会科教科書の出版社には、①東京書籍株式会社、②教育出版株式会社、③帝国書院株式会社、④株式会社山川出版社、⑤日本文教出版株式会社、⑥株式会社自由社、⑦株式会社育鵬社、⑧一般社団法人子どもと学ぶ歴史教科書の会、の 8 社があるが、この内、許諾が得られた、①～⑤、⑦の 6 社について、地理・歴史・公民の 3 分野の教科書のコーパスデータを構築した。その上で、国立国語

研究所が設計開発した全文検索システム「ひまわり」を活用することで、語彙、形態素、前後文脈等を簡便に検索できる体制を整えた。こうして構築した教科書コーパスデータの内、本稿では歴史的分野に関するデータを活用して考察を進めた。

Ⅱ 「歴史的な見方・考え方」とは

2017（平成 29）年告示の中学校学習指導要領では、各教科等を学ぶ意義の中核をなすものとして、それぞれの教科等の学びに応じた「見方・考え方」が示され、それらを働かせた学習を通じて、「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められている（『同解説 総則編』pp.77-81）。社会科では、「社会的な見方・考え方」として、社会的事象について考察したり、社会的な課題についてその解決策を構想する際の「視点や方法（考え方）」とされており、歴史的分野の場合は、社会的事象の「歴史的な見方・考え方」として、具体的には下記の「視点」が示されている。

- ・ 時期、年代など時系列に関わる視点
- ・ 展開、変化、継続など諸事象の推移に関わる視点
- ・ 類似、差異、特色など諸事象の比較に関わる視点
- ・ 背景、原因、結果、影響など事象相互のつながりに関わる視点

そして、それらを視点に社会的事象を捉え、「時期、推移などに着目して比較し、類似や差異などを明確にしたり、事象同士を因果関係などで関連付けたりする」といった「方法（考え方）」を踏まえて社会的事象を考察することなどが「歴史的な見方・考え方を働かせた学習」のあり方とされている。

本稿では、「歴史的な見方・考え方を働かせた学習」の実現に向けた手立てを得るため、歴史的分野の教科書において、こうした「歴史的な見方・考え方」に関わる語彙がどのように用いられているか、その傾向性について、コーパスデータの分析を通じて明らかにしたい。

以下、それぞれの「歴史的な見方・考え方」を視点にしたコーパス分析の結果を提示していくが、本稿においては、「歴史的な見方・考え方」

に関わる非体言語彙を中心に、予備的な検索を行った結果、出現数が比較的多かった語彙を取り上げた。そのため、本稿における検索語彙は、「歴史的な見方・考え方」に関わる語彙のうち、代表的なものに限られていることを予め断っておきたい。その意味で本稿はトライアル的な性格を有していると言える。なお、検索結果を示す際には、各出版社をそれぞれ、東（＝東京書籍株式会社）、教（＝教育出版株式会社）、帝（＝帝国書院株式会社）、山（＝株式会社山川出版社）、日（＝日本文芸出版株式会社）、育（＝株式会社育鵬社）と略記した。検索結果は出現数が多い順に示し、検索結果の一覧ではシステム上の出現順に示した。

- ・「頃」出現数 11（山 6 帝 5 日 1）
- ・「ごろ」出現数 364（日 82 帝 81 東 62 教 55 山 50 育 34）
- ・「〇〇までに」出現数 66（帝 21 日 10 山 10 教 8 育 3）
- ・「〇〇までには」出現数 16（帝 4 東 3 教 3 山 2 育 2 日 1）

時期や年代を示す代表的な語彙である「世紀」の出現数は 1300、「年」の出現数は 5236 となっており、具体的な数字とともに頻出している。歴史学習において、具体的な時期や年代は必要不可欠ではあるが、年表に加えて教科書本文においても具体的な時期や年代が数多く記述されることによって、生徒にとっては、そうした具体的な数字も覚えておくべきものとして感じられている可能性もある。

その一方で、上記の検索結果からは、「年」や「世紀」といった語彙によってその事象が生起した年代や時期が明示される場合に加えて、「頃」や「ごろ」（＝時期・年代が明確ではないことを表わす）といった語彙や、「〇〇までに」「〇〇までには」（＝少なくともその時期・年代に遡ることができることを表わす）といった語彙も頻出していることがわかる。

こうした傾向を踏まえれば、時期や年代に一定の幅を持たせている語彙にも留意することで、具体的な時期や年代という「点」の連続として歴史を捉えるだけではなく、連続性のある「線／帯」のようなイメージで歴史を捉えていけるようにす

Ⅲ 「歴史的な見方・考え方」を視点にした歴史的分野の教科書コーパス分析と求められる授業づくり

1 時系列に関わる視点

「歴史的な見方・考え方」の内、「時期や年代など時系列に関わる視点」に関する語彙として、ここでは、「頃」や「ごろ」といった体言語彙と、「〇〇までに」や「〇〇までには」といった非体言語彙について検索を行った。その結果は以下の通りである。

【資料①：検索結果例「〇〇までには」】

no	前文例	キー	後文例	出現形	出現形読み	語彙素	語彙素読み	品詞	教科	出版社
1	した。17世紀中ごろ	までには	これらの三貨が全国に	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社山川出版社
2	文字を使うようになる	までには	、非常に長い時間が必	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社山川出版社
3	いましたが、13世紀	までには	アイヌ文化が成立しま	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社帝国書院
4	士たちは「クリスマス	までには	帰れる」と聞かされて	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社帝国書院
5	し、社会全体を動かす	までには	至りませんでした。	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社帝国書院
6	た王朝は、8世紀後半	までには	、中央アジアから北ア	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社帝国書院
7	文化は、13世紀ごろ	までには	アイヌ文化へと発展し	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	教育出版株式会社
8	う。1 クリスマス	までには	帰れるさ 第一次世界	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	教育出版株式会社
9	に参戦しました。年末	までには	、中国の山東半島にあ	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	教育出版株式会社
10	予想せず、クリスマス	までには	家に帰ることができる	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	日本文教出版株式会社
11	に遭出し、約4万年前	までには	旧人にとって代わりま	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	日本文教出版株式会社
12	れより奥にあった集落	までには	至らず、建物被害はあ	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	東京書籍株式会社
13	われ江戸幕府がほろぶ	までには	、どのような動きがあ	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	東京書籍株式会社
14	て、明治時代の中ごろ	までには	、電信・電話を基礎と	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	東京書籍株式会社
15	かし、大仏が完成する	までには	、さまざまな困難が待	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社育鵬社
16	りつき、暮らし始める	までには	、実に長い年月がかか	まで	マデ	まで	マデ	助詞-副助詞	歴史	株式会社育鵬社

ることもまた、重要なことであるといえよう。

2 諸事象の推移に関わる視点

「歴史的な見方・考え方」の内、「展開、変化、継続など諸事象の推移に関わる視点」に関する語彙として、ここでは、「〇〇していった」という語彙について検索を行った。その結果は以下の通りである。

・「〇〇していった」出現数 109 (山 45 東 17 日 14 帝 13 育 13 教 7)

「推移」に関わる語彙として、明確な変化があったことを表わす「変化した」という語彙の出現数は 116 と多い。また、「発展した」という語彙の出現数も 53 と多い。一方で、「変化していった」という語彙は 25、「発展していった」という語彙

は 13 となっている。その他の「〇〇していった」も含めると、上記のように、どの教科書においても「〇〇していった」という語彙が一定数用いられていることがわかる。

こうした検索結果からは、諸事象の「推移」が単に結果として記述されるだけではなく、過程としても記述されている傾向を見出すことができる。新しい単元に入り、新しい時代の学習がスタートすれば、生徒にとっては、社会の様子も一新されたように感じられるかもしれないが、現代でもそうであるように、社会の変化は「変化した」という言葉で表されるように一朝一夕に完了するものではない。それまでの残滓を含み込みながら社会は連続し、漸進的に変化していくものである⁶⁾。そうした点も考慮するにならば、推移に関わる指導に当たっては、変化の結果だけをつかませるのではなく、グラデーションのある移り変わりとし

【資料②：検索結果「していった」】

no	前文脈	キー	後文脈	出現形	出現形読み	語彙素	語彙素読み	品詞	教科	出版社
1	に成長し、政治に進出	していった	のだろう。1 武士	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
2	政治はどのように変化	していった	のでしょうか。建武	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
3	みを、どのように変革	していった	のでしょうか。新政	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
4	うにしておこり、成長	していった	のでしょうか。武士	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
5	ごろ、どのように発展	していった	のでしょうか。製糸	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
6	時代に政党政治が発展	していった	背景には、どのような	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
7	明 近代産業が発展	していった	背景には、発明家の努	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	教育出版株式会社
8	して他の国を植民地化	していった	か説明しましょう。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
9	係を、どのように改善	していった	か説明しましょう。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
10	それがどのように変化	していった	のかを考え、その特色	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
11	ような国をめざし実現	していった	のか、その時代の特色	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
12	係は、どのように推移	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
13	こり、どのように発展	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
14	こり、どのように発展	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
15	現し、どのように進化	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
16	各地でどのように変化	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
17	係は、どのように変化	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
18	社会はどのように変化	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
19	ようにして日本を統一	していった	のでしょうか。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
20	多く含んだ土を畑に残	していった	ので、エジプトではム	残し	ノコシ	残す	ノコス	動詞-一般	歴史	日本文芸出版株式会社
21	た武家が、人々を支配	していった	ようすを学びました。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	日本文芸出版株式会社
22	のように造られ、変化	していった	か。②国際関係：中	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
23	、どのように「推移」	していった	かをとらえることが必	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
24	武士はどのように成長	していった	か、きっかけとなる出	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
25	してきて、戦争に突入	していった	ね。政治や経済の情	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
26	来事がどのように展開	していった	のか」「政治や社会、	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
27	令国家が成立し、変化	していった	のでしょうか。こ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
28	令国家が成立し、変化	していった	のでしょうか。1	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
29	力は、どのように発展	していった	のでしょうか。ロシ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
30	令国家が成立し、変化	していった	のでしょうか。中国	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
31	社会はどのように変化	していった	のでしょうか。南北	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
32	こり、どのように拡大	していった	のでしょうか。大戦	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
33	社会はどのように変化	していった	のでしょうか。応仁	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
34	ようにして戦争に突入	していった	のでしょうか。探究	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
35	社会はどのように変化	していった	のでしょうか。明治	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
36	政治はどのように変化	していった	のでしょうか。満州	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
37	策は、どのように変化	していった	のでしょうか。積極	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社
38	ようにして戦争に突入	していった	のでしょうか。第一	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	東京書籍株式会社

「歴史的な見方・考え方」を視点にした中学校社会教科教科書のコーパス分析（角田・深谷・渡部・石原）

39	例へと要求内容が変化	していった	。▲[3] 自衛隊の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
40	権をつくることを目指	していった	。◆インドや東南ア	目指し	メザシ	目指す	メザス	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
41	や食文化は大きく変化	していった	。◆ポルトガル・ス	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
42	民族運動がさらに展開	していった	。◆中国の五・四運	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
43	部の人々の生活も変化	していった	。◆宗教・思想の変	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
44	は反ソ連の立場で結束	していった	。◆政党内閣の崩壊	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
45	、伝統芸能として成長	していった	。◆町衆の生活	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
46	にも引きつがれ、発展	していった	。◆自力救済・徳政	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
47	発明し、生産量を増や	していった	。◆製糸業の発展と	増やし	フヤシ	増やす	フヤス	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
48	が年中行事として確立	していった	。11世紀前半、	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
49	え、開拓は着実に進展	していった	。その一方、先住	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
50	会)として各地に浸透	していった	。また、室町幕府	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
51	にそれぞれ信者を獲得	していった	。応仁の乱後は、	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
52	開」の地域を植民地に	していった	。日本も幕末に不	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
53	て大きな武士団に成長	していった	。早くから東国(	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
54	治的なまとまりが成立	していった	。死者は共同墓地	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
55	京・平安京へと都を移	していった	。どの線が中ツ道・	移し	ウツシ	移す	ウツス	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
56	いて満州・朝鮮へ進出	していった	。[ステップアップ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
57	結ぶ国際航路まで進出	していった	。このように、海運	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
58	糸・綿織物輸出も増加	していった	。これに対し輸入は、	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
59	の水墨画の様式を確立	していった	。そうした中国的な絵	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
60	発を進め、耕地を拡大	していった	。その結果、耕地面積	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
61	、少しずつ社会に浸透	していった	。また、モンゴル襲来	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
62	離脱し、国際的に孤立	していった	。一方で同年、ドイツ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
63	教えを生み出し、展開	していった	。一方で、インドでは	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
64	に転落する農民が増加	していった	。地主に支払う小作料	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
65	』が急速に部数をのば	していった	。女性向けの雑誌や、	のばし	ノバシ	伸ばす	ノバス	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
66	、全国に放送網が拡大	していった	。当時代人が高まって	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
67	の仕組みはさらに充実	していった	。律令の規定を補足・	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
68	い、以後、文学に定着	していった	。日清戦争のころには	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
69	を発達させながら進化	していった	。最初に出現した人類	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
70	都市が形成され、成長	していった	。朝廷や幕府、寺社の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
71	うになり、財閥に発展	していった	。福岡県の筑豊炭田は	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
72	本の貿易は急速に拡大	していった	。輸出では、アメリカ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
73	辺の地域を次々に征服	していった	が、一方で権力者同士	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
74	格の強い指導者に変化	していった	ことを示している。	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
75	急速に工業生産が悪化	していった	のが分かる。▲[7	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
76	政策はどのように変化	していった	のだろうか。▲[1	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
77	どのように支配を拡大	していった	のだろうか。◆前方	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
78	関係はどのように悪化	していった	のだろうか。◆日本	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
79	その後どのように変化	していった	のだろうか。第一	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
80	えての重要な足跡を残	していった	のである。▲[1]	残し	ノコシ	残す	ノコス	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
81	の中から名所を選び出	していった	のである。この案	選び出し	エラビダシ	選び出す	エラビダス	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
82	教が地方社会にも定着	していった	のは7世紀後半のこと	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
83	が10世紀ごろに変質	していった	理由について、考えて	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社山川出版社
84	立場はどのように変化	していった	か、政治面と経済面か	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
85	な大きな都市へと発展	していった	のかな。また、これほ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
86	界でどのような動きを	していった	のだろうか。1 ア	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
87	々はどのような対応を	していった	のだろうか。1 日	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
88	より、どのように変化	していった	のだろうか。イスラ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
89	ようにして勢力を拡大	していった	のだろうか。古墳の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
90	交通はどのように発展	していった	のだろうか。多くの	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
91	業は、どのように発達	していった	のだろうか。新田開	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
92	業は、どのように発展	していった	のだろうか。日本の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
93	教に、どのように対処	していった	のだろうか。東アジア	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
94	ぜ日本は、戦争を拡大	していった	のだろうか。また、そ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
95	3 日本が戦争を拡大	していった	理由と、多くの犠牲者	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
96	よう 武士が現れ成長	していった	過程を、都と地方での	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社帝国書院
97	社会がどのように変化	していった	のか、国民生活の面か	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
98	中国の関係がどう変化	していった	のか、説明してみまし	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
99	中で、各地で力をのば	していった	のが戦国大名です。そ	のばし	ノバシ	伸ばす	ノバス	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
100	てアジアに勢力をのば	していった	のだろうか。インド	のばし	ノバシ	伸ばす	ノバス	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
101	政治はどのように変化	していった	のだろうか。中国の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
102	まれ、どのように発展	していった	のだろうか。仏教の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
103	どのように世界に進出	していった	のだろうか。大航海	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
104	のように起こり、展開	していった	のだろうか。尊王攘	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
105	はどのようにして発展	していった	のだろうか。工業の	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
106	って登場し、力をのば	していった	のだろうか。武士の	のばし	ノバシ	伸ばす	ノバス	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
107	ました。冷戦が進行	していった	ようすについて、アメ	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社
108	た。武士が力をのば	していった	ようすを、次の語句を	のばし	ノバシ	伸ばす	ノバス	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
109	かで多くの荘園を所有	していった	大寺院では、僧侶など	し	シ	為る	スル	動詞-非自立可能	歴史	株式会社育鵬社

て捉えさせることもまた重要であるといえよう。

3 諸事象の比較に関わる視点

「歴史的な見方・考え方」の内、「類似、差異、特色など諸事象の比較に関わる視点」に関する語彙として、ここでは、「比べて」という語彙について検索を行った。その結果は以下の通りである。

・「比べて」出現数 129 (東 41 日 39 帝 24 山 13 育 8 教 4)

検索結果を詳しく見てみると、この語彙の出現文脈は、そのほとんどが、「二つの時代を比べて特色を考えよう。(資料③-22)」「前の時代と比べて特色を考えよう。(資料③-23)」といった具

合に、教科書の本文ではなく、見開きページごとの学習課題や振り返り課題として提示される問いの一部であることがわかる。

時代の特徴や社会や時代の変化をより良くつかもうとすれば、時には時間軸の縛りを脱して、前後の事象や時代との比較対照を行うことが有益であるが、一般的に歴史的分野においては、時間軸に従って学習が進められることが多いと思われるため、「比べて」という語彙を含んで比較対照を促すものになっている教科書の学習課題や振り返り課題を積極的に活用することで、「比較」の視点を働かせた学習を実現しやすくなると思われる。ただし、比較対照する対象(時代や事象)は様々に想定できるため、教科書に示された問いを固定的に捉えるのではなく、授業の目標やねらい

【資料③：検索結果「比べて」】

no	前文脈	キー	後文脈	出現形	出現形読み	語彙素	語彙素読み	品詞	教科	出版社
1	厳重な備えがあるのに	比べて	、江戸に隣接する安房	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
2	製糸業 ④ 器械を見	比べて	ちがうところを探して	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
3	投票率は、それ以前と	比べて	どうだろうか。内務省	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
4	④高杯 ①縄文土器と	比べて	どこがちがうのだろう	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
5	場(→p.202)と	比べて	どのような特徴がある	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
6	日清戦争・日露戦争を	比べて	みよう 開戦の理由	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
7	諸外国の制定時期を	比べて	分かることは何だろう	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
8	権限が大きく、男性に	比べて	女性の地位は低いもの	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
9	だろうか? [6]と	比べて	考えてみよう。3	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
10	は、それまでの宗教と	比べて	、それぞれどのような	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
11	江戸時代の町の様子と	比べて	、どのようなところが	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
12	中国画と雪舟の絵画を	比べて	、分かることは何だろ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
13	識 ●現代の投票率と	比べて	、第1回普通選挙の投	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社山川出版社
14	生活程度が世間一般と	比べて	「上」でも「下」でも	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
15	風文化は、天平文化と	比べて	どのような特色がある	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
16	の貴族の女性の衣服を	比べて	みよう。②寝殿造	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
17	.87⑥の勢力範囲と	比べて	みよう。⑥大阪城	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
18	③の二つの風刺画を見	比べて	みよう。革命の前と後	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
19	戦争後の1895年と	比べて	何倍になったか、p.	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
20	(→p.135④)と	比べて	働く人と場所はどのよ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
21	着目して、奈良時代と	比べて	平安時代がどのように	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
22	6 二つの時代を	比べて	特色を考えよう 二	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
23	39 前の時代と	比べて	特色を考えよう 大	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
24	50 前の時代と	比べて	特色を考えよう 奈	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
25	40 前の時代と	比べて	特色を考えよう 安	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
26	06 前の時代と	比べて	特色を考えよう 室	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
27	68 前の時代と	比べて	特色を考えよう 平	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
28	32 前の時代と	比べて	特色を考えよう 明	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
29	98 前の時代と	比べて	特色を考えよう 江	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
30	70 前の時代と	比べて	特色を考えよう 第	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
31	46 前の時代と	比べて	特色を考えよう 縄	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
32	82 前の時代と	比べて	特色を考えよう 鎌	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
33	。こうして、都市部に	比べて	農村では遅れたもの	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
34	.122~123)と	比べて	、その場面を探してみ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
35	3 各時期の世論を	比べて	、それぞれの世論で共	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
36	点の要素が多いかを見	比べて	、それぞれの特色を指	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
37	ことです。工業製品と	比べて	、農産物や鉱産物の価	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社帝国書院
38	性の地位は江戸時代に	比べて	安定しました。しかし	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	教育出版株式会社
39	トリアは、他の諸国と	比べて	経済力や軍勢力などに	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	教育出版株式会社
40	。町人の負担は百姓に	比べて	軽く、商売に成功して	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	教育出版株式会社
41	の原因が、西欧諸国に	比べて	遅れた社会や経済のし	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	教育出版株式会社
42	きます。前の時代と	比べて	どう変わったのか気づ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
43	用 P.97(6)と	比べて	みましょう。(3)	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社

「歴史的な見方・考え方」を視点にした中学校社会教科教科書のコーパス分析（角田・深谷・渡部・石原）

44	.66～67の地図と	比べて	みよう。(2)13	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
45	側の武田軍の戦い方を	比べて	みよう。(2)フラ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
46	閣までの道のようすを	比べて	みよう。どのような	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
47	下の三つの地図を見	比べて	みよう。なぜ伊能忠敬	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
48	は、それ以前の世界と	比べて	何が変わったのか説明	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
49	なぜ、他の戦国大名と	比べて	新しいタイプの大名だ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
50	であるが、他の工場に	比べて	細民の儿女多く、した	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
51	か、P20(1)と	比べて	考えましょう。(8	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
52	の戦争は、日清戦争と	比べて	非常に大規模な戦争と	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
53	銀の価格が欧米諸国に	比べて	高かったことから、外	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
54	►P.29(5)と	比べて	、くらはどのような	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
55	P.225(6)と	比べて	、ちがいを読み取りま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
56	町幕府の将軍の建物を	比べて	、どうしてこんなに大	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
57	の武士の館のようすを	比べて	、どこがちがうか、ど	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
58	39年と1949年を	比べて	、どのようなことが変	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
59	の江戸時代の寺子屋と	比べて	、どのようなちがいが	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
60	P.114の地図と見	比べて	、アジアの変化を確認	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
61	P.114の地図と見	比べて	、アジアやアフリカ、	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
62	の「日本の動き」と	比べて	、アジアや欧米諸国と	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
63	と、(3)の猿人を見	比べて	、サルとヒトとのちが	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
64	う P.82の地図と	比べて	、ユーラシア大陸の国	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
65	ステップ3 古代と	比べて	、中世はどのような時	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
66	の「政治」「文化」と	比べて	、中心となった人々や	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
67	治や社会」「文化」と	比べて	、中心となった人々や	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
68	の選挙でも他の年代と	比べて	、低い水準にとどまっ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
69	人猿と猿人のようすを	比べて	、地球上に人類が誕生	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
70	の江戸時代のようすを	比べて	、変わったところを読	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
71	将軍と管領の屋敷を見	比べて	、大きさと建物の特徴	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
72	将軍と大名の屋敷を見	比べて	、大きさと建物の特徴	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
73	女性は、のちの時代に	比べて	、政治や文化の面で	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
74	代とそれ以前の時代を	比べて	、政治や社会の中心と	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
75	して現在のようすを見	比べて	、日本の社会がどのよ	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
76	2～223の地図と見	比べて	、欧米諸国の領土とな	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
77	います。唐の服装に	比べて	、袖口が開いており、	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
78	う P.38の地図と	比べて	、西アジアやヨーロッ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
79	の「日本の動き」と	比べて	、諸外国との関係のち	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
80	ステップ3 中世と	比べて	、近世はどのような時	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	日本文教出版株式会社
81	。(1)1と2とを	比べて	、①服装、②乗物、③	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
82	。(2)1と2とを	比べて	、共通する点を挙げま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
83	中ぐわには、平くわと	比べて	どのような利点がある	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
84	文化には、鎌倉文化と	比べて	どのような特徴があっ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
85	いても調べて、神戸と	比べて	みましょう。基礎	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
86	かのヨーロッパ諸国と	比べて	後れた面がありました	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
87	で、現在の世界地図と	比べて	正確にえがかれている	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
88	の特色を、天平文化と	比べて	、30字程度で説明し	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
89	けた日本は、諸外国と	比べて	、いち早く不況から立	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
90	とp.186 1とを	比べて	、それぞれの国がどこ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
91	会と、現在の国会とを	比べて	、ちがいを挙げましょ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
92	(1) 1と1とを	比べて	、ちがいを読み取りま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
93	像とp.50 2とを	比べて	、ちがいを読み取りま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
94	3のAとBの短歌を	比べて	、よみ手の韓国併合に	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
95	時代には、明治時代に	比べて	、中等・高等教育が広	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
96	中世のXチャートとを	比べて	、何が変わり、何が変	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
97	2の江戸と大阪とを	比べて	、共通する点や異なる	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
98	ように、前後の時代を	比べて	、共通する点や異なる	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
99	球民族に対する対応を	比べて	、共通点と異なる点を	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
100	の三つの絵の三美神を	比べて	、共通点と異なる点を	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
101	1)と現代の文化とを	比べて	、共通点と異なる点を	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
102	財政難に対する政策を	比べて	、共通点と異なる点を	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
103	8とp.69 4とを	比べて	、共通点や異なる点を	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
104	(2)1とp.4とを	比べて	、変わった点を挙げま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
105	とp.209 4とを	比べて	、変わった点を挙げま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
106	とp.161 4とを	比べて	、変わった点を挙げま	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
107	のです。二つの地図を	比べて	、変化した背景にどの	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
108	よう。7のAとBを	比べて	、工場制手工業の利点	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
109	した「ウェビング」を	比べて	、意見を交換しましょ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
110	1やp.76 1とを	比べて	、戦い方のちがいを読	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
111	考え方 9と10とを	比べて	、日本の清と朝鮮に対	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
112	図帳の宗教分布図とを	比べて	、気付いたことを挙げ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
113	図帳の宗教分布図とを	比べて	、気付いたことを挙げ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社

114	る宗教分布図と4とを	比べて	，気付いたことを挙げ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
115	) 7の二つの仏像を	比べて	，気付いたことを挙げ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
116	をふり回り，(1)と	比べて	，気付いたことを挙げ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
117	取る1のBとCとを	比べて	，異なる点を挙げまし	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
118	トライ4と6とを	比べて	，異なる点を挙げまし	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
119	(1)1とp.7とを	比べて	，異なる点を挙げまし	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
120	，ほかの貴族のものと	比べて	，誤字・脱字を気にせ	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
121	らえよう 摂関政治と	比べて	，院政や平清盛の政治	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	東京書籍株式会社
122	ず，下の2枚の絵を見	比べて	ください。左は江戸時	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
123	れますか?上の絵と見	比べて	みましょう。絵巻には	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
124	の東京・銀座の絵と見	比べて	町並みのようすはどの	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
125	しかし，江戸時代に	比べて	税の負担が増えた地方	比べ	クラブ	比べる	クラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
126	のページの資料4を見	比べて	説明しましょう。	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
127	の『江戸図屏風』と見	比べて	，人々のようすはどの	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
128	の東京・銀座の絵と見	比べて	，人々のようすはどの	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社
129	の『江戸図屏風』と見	比べて	，町並みのようすはど	見比べ	ミクラブ	見比べる	ミクラブ	動詞-一般	歴史	株式会社育鵬社

に応じた活用が求められる。

4 事象相互のつながりに関わる視点

「歴史的な見方・考え方」の内、「背景、原因、結果、影響など事象相互のつながりに関わる視点」に関する語彙として、ここでは、「〇〇ために□□」、「〇〇（た）から□□」という語彙について検索を行った。その結果は以下の通りである。

- ・「〇〇ために□□」出現数 553 (帝 141 山 107 東 101 日 85 育 64 教 55)
- ・「〇〇（た）から□□」出現数 29 (山 8 育 7 東 6 山 4 日 2 教 1)

上記の検索結果からは、行為の目的や意図を示す「〇〇ために□□」の出現数は極めて多いものの、因果関係を示す「〇〇（た）から□□」の出現数は比較的少ないことがわかる。

こうした検索結果から、事象相互のつながりに関する指導に当たっては、例えば、「太閤検地や刀狩を行った豊臣秀吉の意図や目的は何か」といった問いを基に、その政策の目的や意図を考えさせるだけではなく、「なぜ豊臣秀吉は太閤検地を行うことができたのか（行う必要があったのか）」といった問いを基に、そうした政策の基盤となった社会的な背景（因果関係）にも意識的に目を向けさせる必要があろう。

【資料④：検索結果（一部）「〇〇ために□□」】

no	前文脈	キー	後文脈	出現形	出現形読み	語彙素	語彙素読み	品詞	教科	出版社
1	明治30)年，結核の	ために	54歳で死去した。	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
2	の文明国から自立する	ために	、日本には朝鮮や清の	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
3	れらとわれらの子孫の	ために	、諸国民との協和によ	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
4	定めたもので，武士の	ために	つくったものです。こ	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
5	う。1 関所は何の	ために	つくられたのか 史料	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
6	生時代になると戦いの	ために	つくられた石製や金属	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
7	抵抗を受けたが，その	ために	どのような人々を組織	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
8	レーションを克服する	ために	どのような政策を行っ	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
9	は幕府財政を再建する	ために	どのような政策を行っ	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
10	式目の制定が武士の	ために	なるのはなぜだろうか	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
11	は何か，生糸をつくる	ために	は何か必要かを考えて	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
12	Q これらをつくる	ために	は何か必要か，考えて	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
13	での教育を充実させる	ために	は女子の教育が必要と	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
14	抗できる国家をつくる	ために	は幕府をたおさなけれ	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
15	な日米関係を維持する	ために	は沖繩の返還が必要と	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
16	する木材を切りたおす	ために	は，かたい石を磨いて	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
17	地名や人名を調べる	ために	は，まずは事典類を使	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
18	国家として権力を持つ	ために	は，政府が全国を直接	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
19	府が富国強兵を進める	ために	は，海外に輸出して代	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
20	，農具や肥料の購入の	ために	も必要であった。さら	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
21	には親ソ政権を支える	ために	アフガニスタンに軍事	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
22	朝廷は開墾を奨励する	ために	三世一身法を出し，新	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
23	な植民地統治を進める	ために	交通網を整備するなど	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
24	とえ貧しくとも，国の	ために	何事かをなす能力があ	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
25	初，宗門改帳は禁教の	ために	作成されたが，やがて	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
26	その富は戦争や宮廷の	ために	使われ，人々を豊かに	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社
27	と勇気をもって国家の	ために	働き，天地とともにき	ため	タメ	為	タメ	名詞-普通名詞-副詞可能	歴史	株式会社山川出版社

【資料⑤：検索結果「〇〇（た）から□□】

no	前文脈	キー	後文脈	出現形	出現形読み	語彙素	語彙素読み	品詞	教科	出版社
1	・文化の中心地であっ	たから	こそ、時代によって変	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社山川出版社
2	なデザインが可能だっ	たから	である。 そのよう	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社山川出版社
3	るほどの力を持ってい	たから	である。 Q 『吾妻	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社山川出版社
4	だれもが桂に魅せられ	たから	という。このエピソード	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社山川出版社
5	墓を造ることを許され	たから	だと考えられています	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
6	必要な労働を担ってい	たから	でした。古代ギリシャ	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
7	の布教と一体化してい	たから	です。文禄・慶長の	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
8	いう点が課題だと考え	たから	です。話し合って深	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
9	業にもつながると考え	たから	です。1878年に大	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
10	た青年将校らが反発し	たから	です。この事件以降、	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
11	月6日に少女が死亡し	たから	です。少女は広島原	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
12	規模な都が必要となっ	たから	です。都道には全国	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社市立書院
13	とする考え方が強まっ	たから	です。特に天文学では	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	教育出版株式会社
14	争を支えたとみなされ	たから	です。また、労働者の	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	日本文教出版株式会社
15	銀は重要な収入になっ	たから	です。特に、1526	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	日本文教出版株式会社
16	教に基づく政治を始め	たから	。冠位十二階を制定	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
17	に大きな影響をあたえ	たから	。唐から新しい仏教	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
18	いたのは百姓だと考え	たから	。社会全体への影響	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
19	で調和をしないと考え	たから	です。その結果、横	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
20	、二つの陣営に分裂し	たから	です。ドイツは、1	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
21	族のためになると思っ	たから	なんです。…私は、党	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
22	われたし、総力戦だっ	たから	、多くの被害が出たん	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	東京書籍株式会社
23	の足しになればと考え	たから	でした。貧苦の中で	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社
24	影響力が増すと見通し	たから	でした。状況の変化に	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社
25	き方)を思いおこさせ	たから	です。この事件は、	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社
26	で国の経済を支えてい	たから	です。世界恐慌の荒	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社
27	つける文通路でもあっ	たから	です。また、このころ	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社
28	地の神々をまつてき	たから	です。外国の神を礼拝	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社
29	このような書物があっ	たから	、明治維新以降、日本	た	タ	た	タ	助動詞	歴史	株式会社育園社

Ⅳ より良い授業づくりの基盤形成に繋がる教科書コーパス分析

本稿においては、学習指導要領が求める「見方・考え方を働かせた学習」の実現に向けて、「歴史的な見方・考え方」の具体的な働かせ方を、教科書における「語彙（言葉）」として明示化した。教科書を読んでいく中で、学習者である生徒も、授業者である教師も、そうした「語彙（言葉）」を意識することで、見方・考え方をより良く働かせることができると考えられる。近年の中学校現場では、経験が少ない若手の先生方も多く、また激務の中で教材研究に十分な時間を充てることができずに、教科書と教師用指導書のみに依った効率的な授業づくりが一般的になっているかもしれない。しかし、教科書は「語彙（言葉）」で構成される「テキスト」でもある。教科書のコーパス分析は、そうした教科書の特性を精緻に明らかにするものであり、本稿で試みたようなコーパス分析の蓄積は、より良い授業づくりの基盤形成に繋がっていく。

ところで、筆者の一人である角田は、学習指導要領が示す、社会的事象を考察・探究する際に働かせる「視点や方法（考え方）」としての見方・考え方と、社会科授業の成果として「成長させるべき目的」としての見方・考え方があり、前者を狭義の見方・考え方、後者を広義の見方・考え方と捉えてきた。広義の見方・考え方は、狭義のそれを働かせることによって獲得された、社会を理解する際に活用される概念や理論・法則、すなわち一般的知識を含むものであり、その上で、子ども自身の社会の見方・考え方を成長させる授業づくりが求められると主張してきた⁷⁾。中学校の歴史的分野の場合は、学習指導要領に示された狭義の見方・考え方としての「歴史的な見方・考え方」を活用して、時期、推移に着目して比較し、類似や差異などを明確にしたり、事象同士を因果関係などで関連付け、事象の歴史的な意味や意義、時代の特徴や時代像を適切に表現していくことを通して、生徒自身が持つ社会（歴史）の見方・考え方を成長させる授業づくりを志向する必要がある。

こうした授業づくりにおいても、今回のコーパス分析の成果は示唆的である。例えば、Ⅲ -2 において、「推移に関する視点」に関わって、「変化していった」等の漸進的な移り変わりを表す語彙が多く用いられており、その指導に当たっては、変化の結果だけをつかませるのではなく、グラデーションのある移り変わりとして捉えさせる必要があると述べたが、こうした点を意識し、どのように社会が変化して（移り変わって）いくのかを、中・長期のスパンの学習（中・大単元レベル）を貫く問題意識として常に意識できるような授業（単元）づくりを行うことで、生徒自身の社会（歴史）の見方・考え方の成長へと繋げることができる。具体的には、分析対象とした教科書の一つである日本文教出版株式会社の『中学社会 歴史』の場合、単元「中世の日本と世界」（おおよそ 15-20 時間に相当）の最初の内容として「武士の登場」が取り扱われており、その見開きページの学習課題として、「武士の役割や立場は、朝廷内や日本の各地でどのように変化していったのでしょうか。」という問いが提示されている（資料② -16）。一般的な授業では、この問いに基づいて、平安時代の中ごろから武装した各地の豪族が土地等をめぐって争い、朝廷や国史につかえて警備にあたって武士と呼ばれるようになったことを確認していくと思われるが、先述したような生徒の社会（歴史）の見方・考え方の成長に向けて、そこに留まらず、「なぜ武士の登場をきっかけにして時代（社会）が変化していったのだろうか」といった、移り変わりを視点に時代の特色や転換を考えるための問いを提示することで、単元全体を貫く問題意識を醸成できると考える。単元全体を通じて「中世とは何か」をつかみ、小学校の歴史学習で獲得した「武士が活躍した時代」といった単純な社会（歴史）の見方・考え方（＝時代像）を、当時の社会全般の特徴を踏まえたより精緻なものへ成長させることができよう。

こうした授業づくりが広く行われていくためにも、本稿で取り上げた以外の「歴史的な見方・考

え方」に関する語彙や、「地理的／公民的な見方・考え方」に関する語彙についても研究を進めていく必要がある。今後の課題としたい。

【註】

- 1) 一般的に「コーパス」とは、「ある言語の研究のために、その言語で実際に用いられた用例を大量に偏りなく収集して電子化し、検索用情報を付加したもの」と定義されている（前川喜久雄編『講座日本語コーパス 1 コーパス入門』朝倉書店、2013 年、p.2）。この定義を受け、筆者たちは「教科書コーパス」を、「教科用図書で用いられている言語の研究のために、教科用図書で用いられている言語で実際に用いられる用例を大量に偏りなく周遊して電子化し、検索用情報を付与したもの」と定義することとする。
- 2) 大杉昭英『アクティブ・ラーニング 授業改革のマスターキー』明治図書、2017 年、を参照。
- 3) 同様の問題意識が、片上宗二『社会科教師のための「言語力」研究－社会科授業の充実・発展をめざして－』風間書房、2013 年、においても示されている。
- 4) 渡部竜也「注目の教科書改訂－何のサキガケ？この変化社会科－一部の教科書に「なぜ」問いが増えた！」『教育ツーウェイ NEXT』22 号、2024 年。
- 5) 深谷圭助・渡部竜也・角田将士・石原千秋「中学校社会科歴史教科書コーパス形態素解析による頻出語に関する研究－「なぜ」の頻出度とその文脈の検討－」中部大学現代教育学研究所編『現代教育学研究所紀要』第 18 号、2024 年。
- 6) 中公新書編集部編『日本史の論点 邪馬台国から象徴天皇制まで』中央公論新社、2018 年、p.131。
- 7) このことについて詳しくは、角田将士『NG 分析から導く 社会科授業の新公式』明治図書、2022 年、pp.164-169、を参照されたい。

【参考文献】

- ・深谷圭助「日本の小学校教科書コーパス分析による社会科語彙に関する研究」中部大学現代教育学研究所編『現代教育学研究所紀要』第 14 号、2020 年。
- ・渡部竜也・井手口泰典『社会科授業づくりの理論と方法 本質的な問いを生かした科学的探求学習』明治図書、2020 年。

【付記】

本稿は、科学研究費補助金（課題番号 22K18602）の助成を受けた研究成果の一部である。